

# 令和5年度第4回安城市地域ケア推進会議及び安城市医療・介護・福祉ネットワーク協議会

日時 令和5年9月21日（木）  
午後1時30分～午後3時  
場所 社会福祉会館 3階 会議室

## 1 会長あいさつ

コロナとインフルエンザが同時流行しつつある。安城市医師会としては休日夜間急病診療所の受診者が増加しており、今週の日曜日から人員を増員して対応する予定である。

## 2 議題

### (1) 在宅医療・介護連携推進のための研修会 実施報告（資料1）

・医師会部会

会長)

（資料1—1）に沿って説明

専門職のためのACPマニュアルの周知は進んだが、理解をさらに深めていく必要がある。分かりやすく、参加者の満足度も高い有意義な研修であった。

在宅医療サポートセンター)

専門職のためのACPマニュアルを用いた研修を継続出来たら良い。ファシリテーターが所属するACP作業部会で次年度の研修にどう活かしていくか話し合っていきたい。

・グループホーム部会

グループホーム部会)

（資料1—2）に沿って説明

介護者の健康を保つというテーマで、今日から役に立つ目から鱗の知識を講義いただいた。数年ぶりの対面研修であり、他のグループホームと交流することができてよかった。

デイネット部会)

各部会が持っている知識は他の部会に役立つことがたくさんある。それを共有することで安城市の福祉レベル、医療介護従事者の健康、利用者の健康など様々な面にプラスになると考える。

### (2) 入退院連携の手引きの活用について（資料2）

在宅医療サポートセンター)

（資料2）に沿って説明

今後は必要に応じて見直し、改善を検討していく。

リハビリネット部会)

退院前カンファレンスに参加するにあたって押さえておきたいポイントも掲載されており、活用していきたい。

薬剤師会部会)

病院薬剤師が必要と認めたケースはかかりつけ薬局に情報提供を求める。更生病院薬剤部で情報提供依頼書の原案を作成し運用することとなった。

### (3) 地域福祉活動と地区社協・生活支援コーディネーター

～多様な主体による福祉活動を支援します～ (資料3)

保健福祉部会 社会福祉協議会)

(資料3) に沿って説明

地域支援部会 町内会長)

篠目ボランティアネットの会では、カフェサロン「よってこ」の月2回開催のうち2回目は未就園児の子供が親子で来られるようになっている。ラジオ体操「やろまい会」は毎日平均50人以上の方が参加している。捨ててしまうような野菜を無償で配ってくれる方もいる。

デイネット部会)

生活支援コーディネーターに地域のコミュニティとのマッチングを支援してもらった。民生委員との関わりができたり、町内会のイベントに呼んでいただくなど交流が深くなった。

保健福祉部会 地域包括支援センター)

包括支援センターは個別ケースに携わることも多く、公的サービス以外に取り組める内容がないか生活支援コーディネーターに相談する。生活支援コーディネーターの活動が、地域住民の支援に有効に活用できている。

地域支援部会 民生委員)

地域で暮らすサービスの利用拒否がある方の対応に苦慮している。住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、福祉委員会や見守り活動、ボランティアなど協力して支えていきたい。専門職の知恵があればお借りしたい。

### (4) サルビー見守りネット (広域連携) について (資料4)

事務局)

(資料4) に沿って説明

10月から一宮市との連携拡大に伴う協定締結 (協定締結先: 48市町村) をしてよろしいか。

(承認)

## 連絡事項

- ・地域包括ケアフォーラム

日 時 令和5年11月11日（土）午後1時30分～午後3時

場 所 へきしんギャラクシープラザ マツバホール

内 容 講演会「認知症の人のACPの進め方」

講師 稲葉一人氏（いなば法律事務所 弁護士）

対 象 医療・介護・福祉に関わる専門職及び民生委員・児童委員、主任児童委員、認知症サポーター養成講座受講者

- ・自立支援サポート会議

日 時：令和5年9月28日（木）午後2時～ オンライン開催

- ・令和5年10月19日（木）地域ケア推進会議休会のお知らせ



↑会議録を確認  
できます

次回 令和5年11月16日（木）午後1時30分～3時 社会福祉会館 会議室